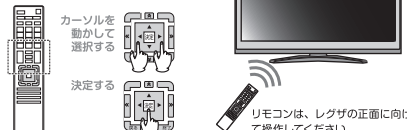


### テレビで使う際のご注意

- 2.5TB以上のハードディスクについて  
テレビの仕様上の制限により2.0TBまでしか利用できないことがあります。2.5TBを超えるハードディスクの対応状況はテレビメーカーへご確認ください。
- 著作権保護について  
著作権保護のため、録画を行ったテレビでしか再生できないように設計されています。同じ型番のテレビであっても、録画したテレビ以外では、再生できませんのでご注意ください。

### レグザで本製品を使う Z9500の例

ここからは、レグザの画面を見ながら、レグザに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、レグザに付属のマニュアルをお読みください。



カーソルを動かして選択する  
決定する

リモコンは、レグザの正面に向けて操作してください。

### 登録をする

- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したレグザ専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できません。登録したレグザ以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はレグザの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やレグザの故障の原因になることがあります。

本製品をレグザのUSBポートに接続すると、画面に「機器の登録」画面が表示されます。

- 1 **機器の登録**  
未登録のUSBハードディスクを検出しました。USBハードディスクの登録を行いますか?  
**はい** **いいえ**
- 2 **機器の登録**  
登録を行うために、初期化を行います。このUSBハードディスクの内容はすべて消去されます。よろしいですか?  
**はい** **いいえ**
- 3 **機器の登録**  
登録名: ハードディスク1  
登録名を変更しますか?  
**はい** **いいえ**
- 4 **機器の登録**  
USBハードディスクの登録が完了しました。新しく録画・録画予約するときの録画機器を登録したハードディスクに変更しますか?  
**はい** **いいえ**
- 5 **機器の登録**  
接続 登録番号 登録名  
接続中 USB1 ハードディスク1

【はい】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

【はい】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。初期化が始まりますので、数十秒お待ちください。

この画面は、初めて本製品をレグザに接続したときのみ表示されます。一度接続したことがある場合は、この画面は表示されず、ハードディスクの内容も消去されません。

【いいえ】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

登録名を変更することもできます。変更方法はレグザのマニュアルをお読みください。表示される名称は、お客様ご使用の環境により異なることがあります。


【はい】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

すでに別の録画機器が接続してあるなど、現在設定済みの場所を変更したくない場合は、【いいえ】を選択します。

この画面が表示されれば、登録は完了です。**[終了]** ボタンを押します。

### 動作を確認する

- 1 レグザのリモコンの**[設定メニュー]** ボタンを押します。  
※機種により位置は異なります。
- 2 **[レグザリンク設定]** を選択して、**[決定]** ボタンを押します。



映像設定  
音声設定  
機能設定  
レグザリンク設定  
初期設定

### テレビ録画に利用する際のご注意

録画ファイルは、著作権保護のために専用形式で保存されます。録画をおこなったテレビ以外では、再生することはできません。同型のテレビ、パソコンへ接続した場合は再生できませんのでご注意ください。

- 3 **USBハードディスク設定**  
LANハードディスク設定  
SDメモリーカード設定  
録画再生設定  
HDMI連動設定  
**レグザリンク設定**
- 4 **レグザリンク設定**  
今すぐニュース設定  
機器の登録  
自動削除設定  
省エネ設定  
機器の取りはずし  
動作テスト  
機器の初期化
- 5 **動作テスト**  
接続 登録番号 動作 登録名  
接続中 USB1 動作中ハードディスク1
- 6 **動作テスト**  
USB1 ハードディスク1  
録画 OK  
録画中の再生 OK  
録画中の早見早聞 OK

【USBハードディスク設定】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

【動作テスト】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

接続したハードディスクを選択して、**[決定]** ボタンを押します。

動作テストが終わるまで、数十秒お待ちください。

この画面が表示されたら、動作テストは完了です。**[終了]** ボタンを押します。

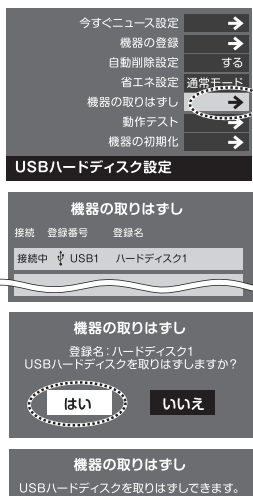
テスト内容と結果についての詳細は、レグザに付属のマニュアル「準備編」をお読みください。

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はレグザに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないます。

### 本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をレグザから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 1 本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。レグザ側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。
- 2 「動作を確認する」の手順**①～③**をお読みになり、レグザの**[USBハードディスク設定]**メニューを表示させます。
- 3 **機器の取りはずし**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 4 **機器の取りはずし**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 5 **機器の取りはずし**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。



今すぐニュース設定  
機器の登録  
自動削除設定  
省エネ設定  
機器の取りはずし  
動作テスト  
機器の初期化

接続 登録番号 登録名  
接続中 USB1 ハードディスク1

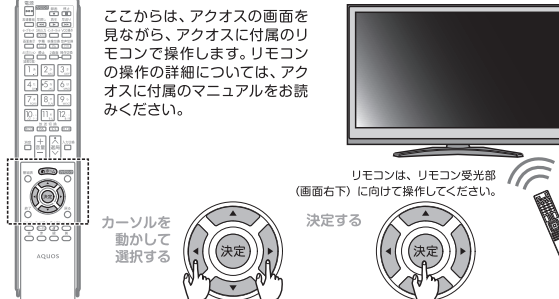
接続されているUSB機器を取り外します。

【はい】を選択して、**[決定]** ボタンを押します。

この画面が表示されたら、本製品をレグザから取り外します。取り外したあと、**[終了]** ボタンを押して、表示を消します。

### アクオスで本製品を使う DZ3 ラインの例

ここからは、アクオスの画面を見ながら、アクオスに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、アクオスに付属のマニュアルをお読みください。



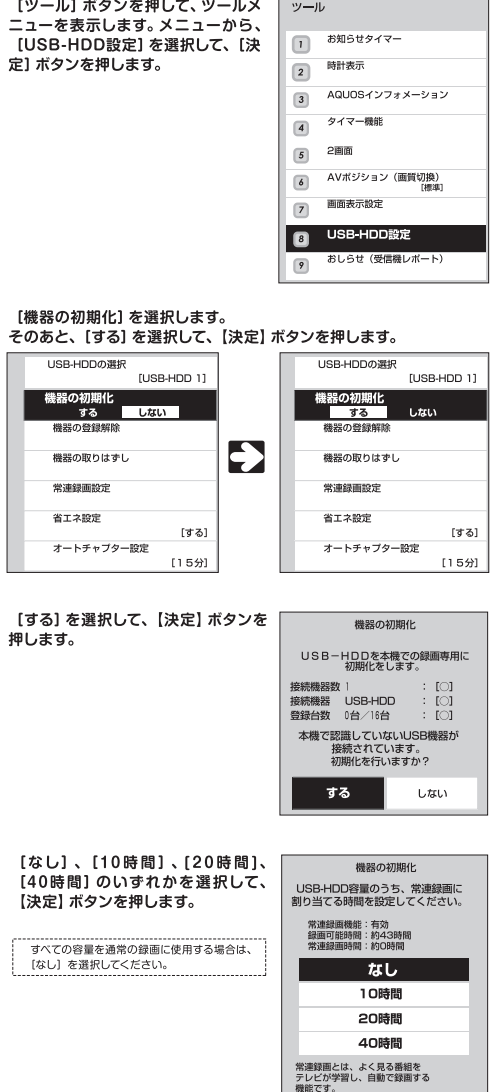
カーソルを動かして選択する  
決定する

リモコンは、リモコン受光部(画面右下)に向けて操作してください。

### 機器の初期化

- 本製品を初期化すると、すでに格納されているデータはすべて消去されます。初期化後は元に戻せませんので、作業前に本製品の格納データを確認してください。
- 初期化中は、絶対にアクオスの電源を切らないでください。本製品やアクオスの故障の原因になることがあります。
- アクオス専用の形式でフォーマットされますので、初期化後はパソコンで使用できません。

- 1 ツールボタンを押して、ツールメニューを表示します。メニューから、**[USB-HDD設定]**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 2 **[機器の初期化]**を選択します。そのあと、**[する]**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 3 **[する]**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 4 **[なし]**、**[10時間]**、**[20時間]**、**[40時間]**のいずれかを選択して、**[決定]** ボタンを押します。



ツール

1 お知らせタイマー  
2 時計表示  
3 AQUOSインフォメーション  
4 タイマー機能  
5 2画面  
6 AVポジション (画面切替) (標準)  
7 画面表示設定  
8 **USB-HDD設定**  
9 おしらせ (受信履歴レポート)

USB-HDDの選択 [USB-HDD 1]  
機器の初期化 **する** **しない**  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]

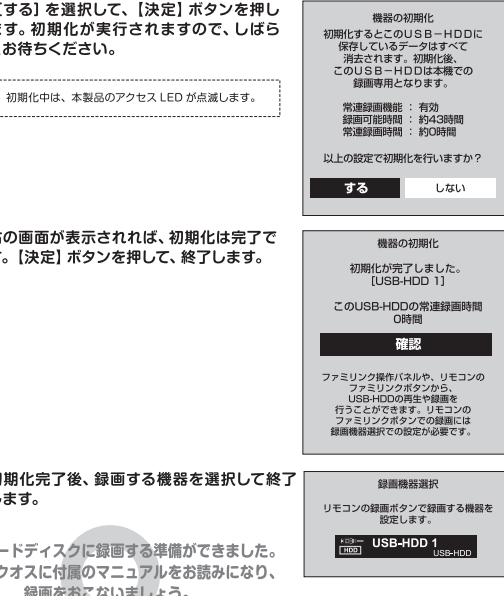
USB-HDDの選択 [USB-HDD 1]  
機器の初期化 **する** **しない**  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]

機器の初期化  
USB-HDDを本機での録画専用初期化をします。  
接続機器数 1 : [ ]  
接続機器 USB-HDD : [ ]  
登録台数 0台/16台 : [ ]  
本機で認識していないUSB機器が接続されていますか?  
**する** **しない**

機器の初期化  
USB-HDD容量のうち、常連録画に割り当てる時間を設定してください。  
常連録画機能: 有効  
録画可能時間: 約43時間  
常連録画時間: 約0時間  
**なし**  
10時間  
20時間  
40時間  
常連録画とは、よく見る番組をテレビが学習し、自動で録画する機能です。

すべての容量を通常の録画に使用する場合は、**[なし]** を選択してください。

- 5 **[する]**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。初期化が実行されますので、しばらくお待ちください。
- 6 右の画面が表示されれば、初期化は完了です。**[決定]** ボタンを押して、終了します。
- 7 初期化完了後、録画する機器を選択して終了します。



初期化中は、本製品のアクセスLEDが点滅します。

機器の初期化  
初期化することこのUSB-HDDに保存しているデータはすべて消去されます。初期化後、このUSB-HDDは本機での録画専用となります。  
常連録画機能: 有効  
録画可能時間: 約43時間  
常連録画時間: 約0時間  
以上の設定で初期化を行いますか?  
**する** **しない**

機器の初期化  
初期化が完了しました。[USB-HDD 1]  
このUSB-HDDの常連録画時間 0時間  
**確認**  
ファミリーリンク操作(パネル、リモコンのファミリーリンクボタンから、USB-HDDの再生や録画を行うことができます。リモコンのファミリーリンクボタンでの録画には録画機器選択での設定が必要です。

録画機器選択  
リモコンの録画ボタンで録画する機器を設定します。  
USB-HDD 1  
USB-HDD

### アクオスの設定項目 (USB-HDD 設定メニュー)

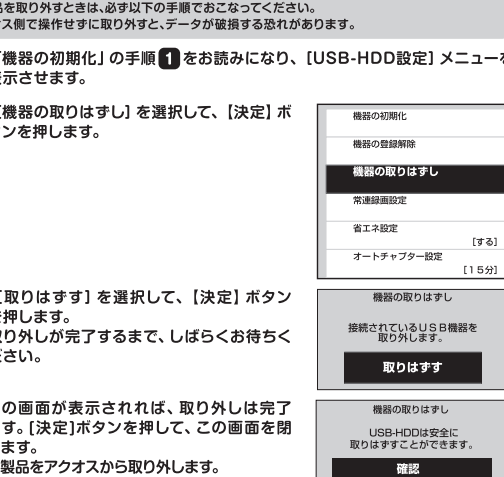
ここでは、[USB-HDD設定]メニューの各項目について説明します。メニューの表示手順は「機器の初期化」の手順**①**をお読みください。

- 設定項目についての詳細は、アクオスに付属のマニュアルをお読みください。
- USB-HDDの選択  
複数のハードディスクを接続している場合に、操作するハードディスクを切り替えます。
- 機器の初期化  
ハードディスクを初期化します(→機器の初期化)。
- 機器の登録解除  
アクオスで一度に使用できるハードディスクは1台ですが、複数台のハードディスクを「登録」しておき、入れ替えて使用できます。「機器の登録解除」は、登録しておいたハードディスクを別の機種に入れ替えるときなど、ハードディスクの登録を解除する場合に使用します。
- 「機器の登録解除」をおこなうと、録画したデータはすべて消去されます。
- 機器の取りはずし  
ハードディスクをアクオスから取り外すときに使用します(→本製品の取り外し)。
- 常連録画設定  
毎日同じ時間帯の番組を定期的に録画し続ける機能、「常連録画機能」の設定です。
- 省エネ設定  
ハードディスクを使用していないときに、消費電力を抑えるための設定です。
- オートチャプター設定  
一定間隔でチャプターマークを自動的に入れる設定です。

### 本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をアクオスから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 1 本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。アクオス側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。
- 2 「機器の初期化」の手順**①**をお読みになり、**[USB-HDD設定]**メニューを表示させます。
- 3 **[機器の取りはずし]**を選択して、**[決定]** ボタンを押します。
- 4 右の画面が表示されれば、取り外しは完了です。**[決定]** ボタンを押して、この画面を閉じます。本製品をアクオスから取り外します。



機器の初期化  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]

機器の取りはずし  
接続されているUSB機器を取り外します。  
**取りはずす**

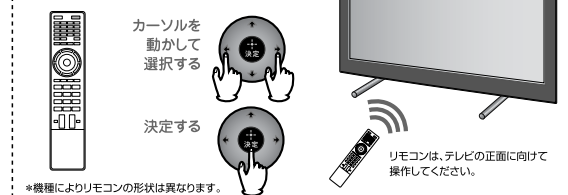
機器の取りはずし  
USB-HDDは安全に取りはずすことができます。  
**確認**  
USB-HDDを取り外して下さい。USB-HDDをそのまま使用すると、一部は必ず再度接続してください。

# ブラビアで本製品を使う

## STEP 1 本製品を初期化します

〈ブラビア〉で使用できるようにするため、ハードディスクの初期化を行います。

ここからは、テレビの画面を見ながら、テレビに付属のリモコンで操作します。  
リモコンの操作の詳細については、テレビのマニュアルをお読みください。



- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したブラビア専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できません。
- 登録したブラビア以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はブラビアの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やブラビアの故障の原因になることがあります。

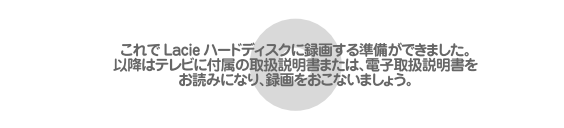
- 1 [ホーム] ボタンを押します。
- 2 [設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
- 3 [設定] から [機能設定] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4 [録画設定] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 5 [HDD 登録] を選択して、[決定] ボタンを押します。

- 6 [はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 7 [いいえ] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 8 この画面が表示されれば、HDD の登録は完了です。[戻る] ボタンを押します。

## STEP 2 HDD 診断をします

ハードディスクの調子が悪い場合など、必要に応じてHDDの診断を行います。

- 1 「STEP1」の手順①～④をお読みになり、[録画設定]を表示させます。
- 2 [HDD 診断] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 3 [はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4 この画面が表示されれば、HDD の診断は完了です。[戻る] ボタンを押します。



## ハードディスクの取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をテレビから取り外す場合は次の手順でおこないます。

- 1 本製品とテレビの電源を切ります。
- 2 電源プラグを AC コンセントから抜きます。
- 3 テレビ背面の USB 端子から USB ケーブルを抜き、本製品を取り外します。

●長い番組を録画した場合は、自動的にファイルが分割されますが、torne 上では1つのビデオとして扱われます。  
●torne には、外付けハードディスクは最大で 8 台まで登録することができます。また、USB ハブを使用すれば、最大で 4 台まで同時に接続して使用することができます。

## 本製品の取り外し

- 5 「録画設定」- 「ハードディスク情報」- 「未登録ハードディスク」を順に選択します。選択は、コントロールの○ボタンを押します。
- 6 画面の指示にしたがい、本製品の登録をおこないます。
- 7 「ハードディスク情報」が再度表示されて、本製品の登録が完了し、torne での録画が可能になります。

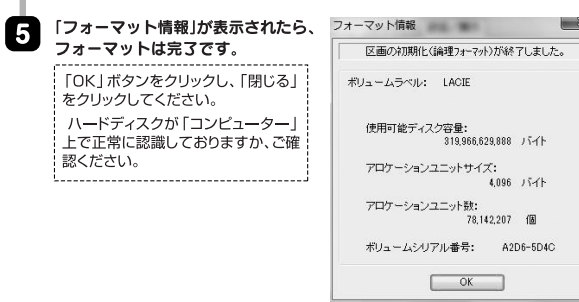
●長い番組を録画した場合は、自動的にファイルが分割されますが、torne 上では1つのビデオとして扱われます。  
●torne には、外付けハードディスクは最大で 8 台まで登録することができます。また、USB ハブを使用すれば、最大で 4 台まで同時に接続して使用することができます。

PlayStation3の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

# ディスクフォーマッタを使用したフォーマット方法

- データはすべて消えてしまいます。インストールされているマニュアルやユーティリティ、作成されたデータ等、重要なデータは必ずバックアップ(別の場所へコピー)後に実行してください。
- 操作を行ったうえでデータ消去をしても当社は一切の責任を負いかねます。十分に気をつけて作業をお願いします。
- フォーマットの作業を行う場合は、フォーマットを行うハードディスク以外の周辺機器をパソコンへ接続しないでください。

- 1 「Logitech ディスクフォーマッタ」を起動します。  
※新規(未フォーマット)ハードディスクを接続した場合は、「HDフォーマットウィザード」が起動します。
- 2 「ドライブの選択」にてフォーマットを行いたいハードディスクをクリックし、「設定/実行」タブをクリックします。  
誤ったドライブを選択しないよう、十分ご注意ください。  
対象ドライブの内容を確認する場合は、「ハードディスク」タブ内のHDアイコンをクリックすると、確認することができます。
- 3 複数区画を作成している場合は、「区画の選択」にてフォーマットを行いたい区画を選択してください。  
「区画作業の選択」にて「初期化」を選択します。  
「オプション」枠の「ファイルシステム」を「NTFS」または、「FAT16/32」を選択します。  
※WindowsとMacintoshでデータのやり取りを行う場合は「FAT16/32」を選択してください。  
選択に問題ないことを確認の上、「実行」ボタンをクリックします。
- 4 「実行確認」のメッセージが表示されますので、問題がなければ、「はい」をクリックしてください。  
「はい」をクリックすると、選択した区画データは全て消えてしまいます。  
重要なデータが保存されている場合は、「いいえ」をクリックし、必ずバックアップ(別の場所へコピー)後に実行してください。
- 5 「フォーマット情報」が表示されたら、フォーマットは完了です。  
「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」をクリックしてください。  
ハードディスクが「コンピューター」上で正常に認識しておりますか、ご確認ください。



# HDフォーマットウィザード

以下の方法は新規(未フォーマット)ハードディスクを接続した場合に表示されるウィザードです。  
今までご利用していたハードディスクを接続した場合は、表示されません。

- 1 「HDフォーマットウィザード(1/5)」が起動しますので、認識したハードディスクに間違いが無いことを確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。
- 2 分割数を指定します。  
全ての領域をひとつの区画として使う場合は、そのまま「次へ」ボタンをクリックします。
- 3 区画の設定を行います。  
「ファイルシステム」を「NTFS」または、「FAT16/32」を選択します。  
※WindowsとMacintoshでデータのやり取りを行う場合は「FAT16/32」を選択してください。  
選択後、「次へ」ボタンをクリックします。
- 4 「実行確認」のメッセージが表示されますので、問題がなければ、「次へ」ボタンをクリックします。
- 5 「完了」をクリックします。
- 6 以上で完了です。  
ハードディスクが「コンピューター」上で正常に認識しておりますか、ご確認ください。

